

▶学生と大工の皆さんが完成した表門の前で記念の1枚



▶復元作業のようす

大学生が豪商・石本家の表門を復元

地域づくりインターン事業

まちづくりを学んでいる東京都近郊の大学生4人が、五和町御領にある江戸時代の豪商・石本家屋敷の表門を復元しました。8月28日から9月16日までの日程で、御領まちづくり振興会が実施した「地域づくりインターン事業」の一環として取り組んだもの。学生たちは、地元の大工の協力を得て、表門の土台や屋根飾りをつくるなど、2週間をかけて完成させました。参加した学生は、「ふだんは経験できないことができて良かった。今後は、御領のPRをしていきます。また近いうちに天草へ来たいと思います」と話していました。

彼岸花とイベントを満喫

下津浦っ子がおもてなし♪彼岸花クイズラリー

有明町民グラウンドを発着としたコースで10月5日、「下津浦っ子がおもてなし♪彼岸花クイズラリー」が開かれ、市内外から約100人が参加しました。地元住民の手によって植えられてきた彼岸花をPRし、地域の活性化につなげようと下津浦地区振興会が実施したものの。参加者は、「彼岸花ロード」と名付けられた約1kmを含む約6kmを、クイズに答えたり、大声コンテストで思いおもいに叫んだり楽しみながら歩いていました。



▲大声コンテスト「じいさーん」



▲息を合わせて二人三脚をする親子

誰もが楽しめる健康祭!!

うしぶか地域健康祭

10月6日、「第8回うしぶか地域健康祭」が牛深グラウンドで行われ、地域住民約1,200人が参加しました。牛深地区振興会が、地域住民の健康づくりや、競技を通して親ぼくを深めてもらおうと毎年行っているもので、町内10地区対抗で実施。さわやかな秋晴れの中、三輪車競走や二人三脚親子リレーなど14種目が行われ、参加者は心地よい汗を流していました。

日ごろの練習の成果を発揮

倉岳・栖本・御所浦町内の小学校児童による陸上記録会

10月3日、倉岳・栖本・御所浦町内4つの小学校5・6年生162人が参加し、陸上記録会が倉岳総合グラウンドで開かれました。児童の体力の向上と、親ぼくを深めようと毎年開催されているものです。

学年・男女別でリレーや走り高跳びなど7競技28種目が行われ、児童たちは保護者や教職員からの大きな声援を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮。5年女子400mリレーなどの5種目で大会新記録が出るなど、すばらしい記録が残った大会となりました。



▲いっせいにスタートする子どもたち

全国大会で健闘

ソフトボール・SC天草本渡が全国大会に出場

50歳以上の男性で構成するソフトボールクラブ、SC天草本渡（三浦久監督）が、9月21日から同23日まで菊池市で開かれた「第22回全日本実年ソフトボール大会」に出場しました。2年連続6回目で、今回は県予選で準優勝し開催地枠として出場しました。大会には、都道府県予選を勝ち抜いた48チームが参加。結果は、1回戦で静岡県チームと対戦し接戦の末、惜しくも敗退しました。

三浦監督は、「来年は、3年連続出場を目標としてがんばりたい」と話していました。



▲参加した選手の皆さん

満月に豊漁豊作・家内安全を祈願

下田北十五夜綱引き大会

9月19日、天草町の下田温泉街で「第7回下田北十五夜綱引き大会」が開かれ、地区住民約200人が参加しました。下田北地区振興会が、豊漁・豊作や家内安全の祈願と、住民の親ぼくを深めるために開催しているものです。

満月の月明かりが照らす中、全長約100mの綱を地区住民が東・西軍に分かれて持ち、スタートの合図と同時に、子どもからおとなまで力いっぱい綱を引っ張っていました。競技後はまんじゅうがふるまわれ、参加者は楽しいひととき過ごしていました。



▲力いっぱい綱を引く参加者